

懇談内容（回答）

① 新型コロナウイルス感染拡大に関わって

- ・ 3月の学校休校中の放課後児童クラブや保育園等の対応や様子はいかがでしたか。

【回答】（健康こども部こども育成課 担当）

本市では小中学校の臨時休校に伴い、幼稚園は運営事業者の判断により、学校と同様に休園の措置を取られ、保育施設は通常どおり開園としてきたところ
です。

北海道知事の緊急事態宣言後、自主的に登園を控える利用者も出ましたが、施設の開園に当たっては、施設内の消毒作業、児童・職員の手洗い、体温測定などを徹底してきたほか、卒園式など各種行事の中止や規模縮小など、感染リスクを抑えるよう、運営事業者にも御尽力をいただきながら対応してきたところ
です。

3月には、市内認可保育園において在園児の発症が出ましたが、施設関係者の御努力や利用者の御理解・御協力もあり、その後の感染者拡大には至って
おりません。

（健康こども部青少年課 担当）

新型コロナウイルス感染拡大防止の措置といたしまして、小中学校の休校措置が決定した2月27日から市内放課後児童クラブを閉室いたしました。

その後、国より感染の予防に留意のうえ放課後児童クラブ等を開所するよう要請があり、3月9日から市内放課後児童クラブを再開しております。

再開するに当たり、利用者およそ1,300世帯に対し利用の有無について確認し、利用する際には検温、かぜ等の症状時の来室自粛についても協力を求めました。

再開後は感染予防対策として、手洗い・消毒の徹底、検温確認、定期的な換気作業等を実施しております。また学校と連携し、余裕教室や体育館等を開放していただくなどにより密接密集状況をつくらぬよう配慮いたしました。

- ・ 4月から学校、幼稚園の新学期が始まりましたが、学校滞在時間や授業形態、給食指導など通常どおり実施されるのでしょうか。

【回答】（健康こども部こども育成課 担当）

幼稚園につきましては、4月からの新学期が開始して間もなく、同月20日以降、小中学校の対応と同様に臨時休校の措置を取る園が多く出ており、通常どおりの運営には至っておりません。

本市からもできる限り登園を自粛するよう、施設を通じて利用者をお願いしていることから、開園している幼稚園につきましても、利用条件を限定している状況にあります。

再開後も、3つの密（密閉、密集、密接）を避けながらの運営が求められることから、これまでどおりの教育等を実施することが難しい場面も出てくるものと考えております。

（教育部指導室 担当）

市内の小・中学校においては、感染症対策を講じた上で通常日課にて学校を再開いたしました。授業形態及び給食指導につきましては、一般的な感染症対策に加えて、歌唱や調理実習等の感染の可能性が高い活動を避ける、児童生徒が向かい合わせにならないようにする、配食前に手洗い及び机上の清拭を徹底するなどの工夫をするよう、各学校に周知しております。

※4月20日（月）～5月31日（日）までは、臨時休業となりました。

- ・ 学校、幼稚園、保育園で今後感染者や家族に感染者が出た場合の対応については、どのように考えていますか。

【回答】（健康こども部こども育成課 担当）

幼稚園や保育園等の児童若しくは職員に感染者が出た場合につきましては、保健所とも連携の上、感染者の状況を把握するとともに、濃厚接触者の範囲の確認を行い、北海道や施設との協議により、休園について判断することとなります。

その他の保護者に対しましては、個人情報に十分配慮した上で情報提供していくとともに、施設では保健所の指示に従い、感染症対策としての消毒作業を行うこととなります。

(教育部指導室 担当)

児童生徒等の感染が判明した場合や家族の感染に伴って濃厚接触者として特定された場合についての対応につきましては、市教委から各小・中学校に通知しております。その際の臨時休業等の措置につきましては、市教委と市が協議した上で判断してまいります。

- ・ 苫小牧市で感染が大きく拡大した場合に備える医療機関の検査、ベッド数、職員数、マスク・ガウン等消耗品や医療器具の用意はどのようになっていますか。

【回答】(健康こども部健康支援課 担当)

苫小牧市では感染が拡大した時に備えて、軽症者の受入れやPCR検査の体制について、苫小牧保健所や関係団体と情報共有しながら、準備を進めています。

市民の皆さんの御協力と御理解も頂きながら、感染拡大防止につながる行動についても継続していただきますようお願いいたします。

(病院事務部経営管理課 担当)

苫小牧市立病院でも全国と同様に医療資源が不足しております。

マスク等の消耗品や医療器具については、世界的規模で感染が拡大していることもあり、当院に一定程度在庫はございますが、安定して供給されている状況にはありませんので、院内で節約をしたり、代替品の調達など工夫して対応している状況です。

ベッドについては、感染症病床がある病棟を新型コロナウイルス感染症専用とし、対応する看護師等のスタッフを確保するとともに、感染症病床4床に加えて、PCR検査判定中の患者さんのための病床として4床用意しています。

※感染症病床は、北海道から要請があり、4月27日から12床に拡大しています。

PCR検査は、保健所から都度依頼される行政検査として検体採取を行い、北海道立衛生研究所に搬送して判定が行われております。

- ・ 自肅要請に関わっての経済的な生活相談はどのくらいありましたか。また、生活保障についてどのような対策がありましたか。

【回答】（産業経済部商業振興課 担当）

新型コロナウイルスに関連した様々な相談事項に対し、適切な相談先の案内や情報提供を行うことを目的として3月9日に中小企業・小規模事業者緊急相談窓口を開設し、4月30日現在で1,264件の事業者様等から資金繰りや今後の経営及び雇用・労働等についての御相談を受け付けております。

また、飲食店やサービス業の売上減や来客の低下により、事業者の生活が圧迫されている状況を鑑み、それを回復する目的で行う事業に対し、最大10万円助成率10分の10にて市独自の助成金事業を行ったところ300件を超える申請を頂いております。

生活保障につきましては、市の補助事業の他に社会福祉協議会で生活資金貸付を実施しておりますため、合わせてそちらを御案内しております。

- ・ DV（家庭内暴力）や虐待などの相談件数はどのくらいありましたか。

【回答】（健康子ども部子ども支援課 担当）

DVの相談状況は、現段階で新型コロナウイルスが要因と考えられるものは受けておりませんが、配偶者と一緒にいることにより相談につながらない可能性もありますので、注視していきたいと思っております。

児童虐待の相談状況は、現段階で新型コロナウイルスによる休校等を要因とした通告は受けておりませんが、子どもと家にいる時間が増えたことによるストレス等の相談は受けており、内容に応じた支援を実施しているところでございます。

- ② 保育料無償化で減額となった予算額と、自治体で独自に支出している額はどのくらいありますか。

【回答】（健康子ども部子ども育成課 担当）

保育料収入の減少分は、交付税等により国から措置され、施設への委託費・給付費等にも影響はなく、予算額が減額することはありません。

昨年10月に開始した幼保無償化に伴い創設した予算である「子育てのための施設等利用給付費」は、令和2年度から初めて当初予算に計上しております。

が、この事業費 3 億 5,973 万 4 千円が無償化開始による影響額と考えております。なお、財源につきましては、国が 2 分の 1、道と市が各 4 分の 1 の負担となるため、約 9,000 万円が市の負担分となります。

また、これまで本市独自の総合戦略に基づき保育料を無償化してきた児童のうち、3 歳未満児の保育料無償化を継続実施することとしたほか、新たに実費徴収となった副食費による実質負担増が生じないように取り組んでおります。

令和元年度の市独自の負担額は、新型コロナウイルスの影響による保育料の再計算などもあり、現時点で確定しておりませんが、約 5,400 万円となる見込みです。

- ③ 幼稚園、保育園の保育料無償化実施 2 年目となりますが、幼稚園、保育園含めての応募者の推移はありますか。また、幼稚園教諭、保育士、職員の充足率や待機児童の現状も教えてください。

【回答】（健康こども部こども育成課 担当）

保育施設の申込者数については、令和 2 年 4 月入所申込者数が 586 人と前年度同時期より 21 人増加しておりますが、昨年 10 月開始の保育料無償化よりも、雇用情勢による影響が出ているものと推測しております。なお、幼稚園につきましては、利用希望者が直接施設へ申し込み、施設と契約する流れとなっているため、申込者数は把握しておりません。

保育士の充足状況につきましては、平成 31 年 4 月現在で 338 人と平成 30 年度同時期より 18 人増加しており、施設関係者の御努力もあり一定数は確保できていると考えておりますが、保育の充実及び維持していくには、更に人材を確保したいとの声を事業者からも伺っております。なお、幼稚園教諭の充足率については、把握しておりません。

また、待機児童につきましては、令和 2 年 4 月時点では発生しておりませんが、潜在的な待機児童は 184 人と前年度同時期より 52 人増加しており、保育需要がより一層高まっているものと考えております。

- ④ 輸入小麦のグリホサート汚染が話題になっています。苫小牧市の学校給食のパンは国内産小麦の使用でしょうか。

【回答】（教育部学校給食共同調理場 担当）

苫小牧市の学校給食のパンは、100%北海道産の小麦粉が使われております。